

令和4年度

第 10 回 定時総会

日時：令和4年5月27日（金）14時10分 ～

場所：ホテルさつき苑



公益社団法人 鹿屋肝属法人会

会 次 第

《定時総会》

14 : 10～

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 来賓紹介
4. 定足数確認
5. 議長選出
6. 議事録署名人選出
7. 議事

《第1号議案》 令和3年度事業報告並びに収支決算承認の件
(会計監査報告)

《第2号議案》 役員の一部選任の件

8. 報告事項
(1) 令和4年度事業計画並びに収支予算
9. 功労者表彰
(1) 会長表彰（役員）、会長感謝状（保険会社）
10. 来賓祝辞 鹿屋税務署長 吉野 隆司 様
 大同生命保険㈱ 鹿児島支社長 上田 大輔 様
11. 祝電披露
12. その他
13. 閉会のことば

《講演会》

13 : 00～

講師：鹿屋税務署長 吉野 隆司 氏
演題：「 税務行政の将来像 」

【 第 1 号 議 案 】

令和3年度事業報告並びに収支決算承認の件

(監査報告)

令和3年度事業報告

1. 事業活動

「地域社会の発展と活力ある法人会をめざして」の活動理念を念頭に、本会、青年部会、女性部会が一体となり、「法人会の基本的指針」にのっとり、経営者としての研鑽を重ねながら健全な企業の発展を目指し「魅力ある法人会づくり」のため、「税の啓発活動」に軸足を置き、また地域社会貢献活動に努めた。

2. 活動報告

(1) 公益目的事業の推進

① 税知識の普及を目的とする事業

本会・青年部会・女性部会において役員及び部会員が正しい税の知識と理解を深める目的でそれぞれ研修会を実施した。

また、理事会に於いて、「納税制度」について、研修会を実施した。

② 納税意識の高揚を目的とした事業

女性部会主管の小学校高学年を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」は本年度で12回目となり、参加校22校、応募点数612点であった。

「税を考える週間協賛事業」として、例年開催の青年部会主管による「Taxフェア」はコロナ禍により開催はできなかった。

税の広報活動として、会報「きずな」「ほうじん」等にて、e-Tax推進の広告や税の広報に努めた。

③ 税制改正への提言

税に関するアンケートの実施や鹿児島県第4選挙区選出の国会議員及び鹿屋市長、鹿屋市議会議員、垂水市長、垂水市議会議員に対しての要望活動を実施した。

(2) 地域企業の健全な発展に資する事業

曾於法人会と共催し、会員及び市民に広く参加を呼び掛け、経営者及び幹部社員を対象にリーダー研修会を実施した。

また、インターネットセミナーの利用促進を図り、多くの会員及び地域住民が活用した。

(3) 地域社会への貢献を目的とした事業

例年開催していた著名人による「新春講演会」や各地区で開催の「まちおこしイベント」への支援は、コロナ禍での中止によりできなかった。年末の国道等の清掃活動は実施して、72名の参加があった。

また、女性部会では講演会を実施予定していたがコロナ禍により開催中止となった。

(4) 組織・財政基盤の強化

組織委員会と厚生事業推進委員会の合同委員会を開催し、会員増強や福利厚生制度の推進に努めた。

コロナ禍により全法連、南九連、県連主催の各種大会は縮小開催やリモート会議が多かった。

会員支援として、ちらしの配布やインターネットセミナーの利用促進等を実施した。

【公2】地域の経済社会環境の整備改善を図るための事業

① 地域企業の健全な発展に資する事業

経営者及び幹部社員を対象にリーダー研修会を実施した。		9月22日
講師:㈱社員教育研究所 大下直樹 氏		
テーマ:「リーダーシップ・部下指導」		
会場:かのやグランドホテル		4名
曾於法人会と共催。		
インターネットセミナー利用状況	年間アクセス数	延べ 3249 アクセス
	会員	延べ 465 ログイン

② 地域社会への貢献を目的とする事業

青少年健全育成活動に携わる団体への支援を行った。また、国道等の清掃活動も実施した。

総会時に研修会を実施		5月26日
講師:高野国際特許事務所 所長 高野俊彦 氏		
演題:「知的財産権、特許、日米実務家の代表的事例に学ぶ実践特許戦略」		
会場:かのやグランドホテル		32名
かのやバラ色婚活2021		
開催予定の5月16日直前まで、準備を進めてきたが鹿児島県のコロナウィルス感染拡大により、中止となった。		
青少年健全育成支援事業		7月21日
支援先:鹿屋市「かのやっ子クラブ」へTシャツと帽子を寄贈		
女性部会員による手作り雑巾の贈呈事業		11月1日～
管内3小学校3中学校を女性部会役員が訪問し、雑巾を贈呈した。		
雑巾贈呈数400枚		
東部第一支部による国道清掃活動の実施		12月19日
国道220号線の串良・東串良間の清掃		72名
支部役員による子ども食堂への寄付活動		12月20日～
管内2市3町の8か所の子ども食堂を訪問し各支部役員が食材支援として寄付活動を行った。		
市美術展 鹿屋肝属法人会会長賞:小迫妙子 氏(洋画部門)		
インターネットセミナーの会員以外の利用者数		年間 延べ 62 名

【他1】会組織の充実を図ること及び会員支援に関する事業

組織・財政基盤の強化のために、組織委員会と厚生委員会の合同委員会を開催し会員増強や福利厚生制度の推進に努めた。

① 会員の増強や福利厚生等に資する事業

組織・厚生合同委員会企画会議	9名	7月29日	千成本店
組織・厚生合同委員会	38名	9月29日	ホテルさつき苑
組織・厚生合同委員会後の会員拡大企画会議	9名	11月9日	料亭 義経

② 会員の交流に資するための事業

役員研修会終了後、交流会を実施した。

③ その他、本会の目的を達成するために必要な事業

年4回機関紙「事務局だより」を発行した。

※ 令和3年度末会員数(令和4年3月31日現在) 正会員 610社 賛助会員 44社 計654社

諸会議出席

【全法連・南九連・県連等関係】

年	月	日	会議名	開催場所	出席者
R3年	5月12日	総務委員会	東急REIホテル	中止	
	5月17日	県連理事会	書面決議		
	5月18日	南九連青連協役員会	リモート会議		上谷田青連協会会長他
	5月21日	県青連協部会長会議	Web会議		大久保部会長他青連協役員
	6月3日	税制委員会	ホテルレクストン鹿児島		上菌事務局長代理出席
	6月17日	県連定時総会	鹿児島サンロイヤルホテル		森山会長・中野副会長
	7月14日	厚生委員会	城山ホテル鹿児島		松元副会長
	7月16日	事業研修委員会	東急REIホテル		中野副会長
	7月20日	県青連協部会長会議	サンブラザ天文館		大久保部会長他青連協役員
	7月28日	県連組織委員会	ホテルレクストン鹿児島		下小野田副会長
	8月2日	県女連協正副会長会議	城山ホテル鹿児島		中野部会長
	8月3日	広報委員会	東急REIホテル		木浦広報委員長
	8月27日	県青連協部会長会議	リモート会議		大久保部会長他青連協役員
	9月9日	事務局長会議	リモート会議		事務局2名
	9月10日	南九連青連協役員会	リモート会議		前田県青連協副会長
	10月15日	県青連協部会長会議	リモート会議		大久保部会長他青連協役員
	11月10日	組織委員会	城山ホテル鹿児島		下小野田副会長
	11月24日	正副会長会議	城山ホテル鹿児島		森山会長
R4年	12月3日	南九青連協役員会	別府商工会議所		前田県青連協副会長
	12月10日	県青連協部会長会議	グランラッセ鹿児島		大久保部会長他青連協役員
	2月3日	全法連事業研修委員会	全法連会館		中野県連事業研修委員長
	2月9日	県連広報委員会	リモート出席		木浦広報委員長
	2月15日	県連厚生委員会	鹿児島サンロイヤルホテル		松元副会長
	2月22日	県連税制委員会	リモート出席		栢山副会長
	3月7日	女連協正副会長会議	城山ホテル鹿児島		中野女性部会長
	3月9日	県連事業研修委員会	城山ホテル鹿児島		中野副会長
	3月11日	県連組織委員会	ホテルレクストン鹿児島		下小野田副会長
	3月16日	県連総務委員会	城山ホテル鹿児島		立神副会長
	3月22日	県連理事会	鹿児島サンロイヤルホテル		森山会長・中野副会長
	3月25日	県青連協部会長会議	サンブラザ天文館		大久保部会長他青連協役員

令和3年度 青年部会 年間事業報告書

年	月	日	事業名（行事・会議等）	場 所
R3年	4	-	体育大生歓迎会・エアメモリアルinかのや	中止
		16	4月定例会	ホテルさつき苑
	5	16	第8回かのやバラ色婚活2021	中止
	6	10	租税教育活動	野里小学校
		18	6月例会『心は密に！eスポーツでe絆』	ホテルさつき苑
		21	県法青連『第1回部会長会議及び役員会』	ZOOM
	7	6	租税教育活動	串良中学校
		8	租税教育活動	大始良小学校
		17	7月例会 法青会一受けたい事業	ユクサおおすみ海の学校
		20	県法青連『第2回部会長会議及び役員会』	鹿児島市
		27	南九連青年部会連絡協議会	熊本県
	8	11	県連正副会長会議	鹿児島市
		18	8月例会『勝手にコンサル徹底討論会』～難局を乗り越えるため、今何ができるか～	ホテルさつき苑
		27	県法青連『第3回部会長会議及び役員会』	ZOOM
	9	16	9月例会 SDGsを学び考える未来～コロナ禍からの地方創生～	ZOOM
	10	15	第30回青年の集いin北薩	ZOOM会議
		18	令和3年度10月総会	ホテルさつき苑
	11	13	自衛隊記念日行事 追悼式	海上自衛隊鹿屋航空基地
		16	曾於法人会青年部会交流例会	志布志大黒リゾート
		18	11月例会租税動画勉強例会～新しい租税教育ツールを使ってみよう税！！～	鹿屋市中央公民館
		25	第35回「法人会全国青年の集い」佐賀大会（～26日）	佐賀市文化会館
	12	10	県法青連『第4回部会長会議及び役員会』	鹿児島市
		20	未来に繋ぐ、花咲かせる勉強会	ホテルさつき苑
R4年	1	18	1月定例会	寅”どら焼肉番長
	2	16	2月例会 法青会だから学べる健康経営 ～実践をもとに深掘りしよう～	ZOOM
		18	第22回南九連青年の集いin別府	中止
		25	県法青連『第4回部会長会議及び役員会』	鹿児島市
	3	18	3月例会 卒会式	ホテルさつき苑

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	7,194,910	6,288,878	906,032
前払金	0	0	0
流動資産計	7,194,910	6,288,878	906,032
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2)特定資産			
周年行事引当資産	1,100,000	0	1,100,000
特定資産合計	1,100,000	0	1,100,000
固定資産合計	6,100,000	5,000,000	1,100,000
資産合計	13,294,910	11,288,878	2,006,032
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	138,930	0	138,930
預り金	7,960	7,240	720
未払法人税等	21,000	21,000	0
流動負債合計	167,890	28,240	139,650
負債合計	167,890	28,240	139,650
III 正味財産の部			
1.基金			
基金	0	0	0
2.指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3.一般正味財産			
(1)代替基金	0	0	0
(2)その他一般正味財産	13,127,020	11,260,638	1,866,382
一般正味財産合計	13,127,020	11,260,638	1,866,382
(うち基本財産への充当額)	5,000,000	5,000,000	0
正味財産合計	13,127,020	11,260,638	0
負債及び正味財産合計	13,294,910	11,288,878	2,006,032

委託費	532,148	728,600	△ 196,452
直接	532,148	728,600	△ 196,452
会場費	258,760	186,660	72,100
直接	258,760	186,660	72,100
表彰費	69,381	74,412	△ 5,031
直接	69,381	74,412	△ 5,031
リース料	201,280	185,069	16,211
共通	201,280	185,069	16,211
支払手数料	693,225	394,712	298,513
直接	495,125	153,040	342,085
共通	198,100	241,672	△ 43,572
雑費	1,091,851	619,767	472,084
直接	1,016,848	526,983	489,865
共通	75,003	92,784	△ 17,781
管理費	1,744,369	1,612,228	132,141
給料手当	697,218	686,134	11,084
共通	697,218	686,134	11,084
退職給付費用	27,360	25,110	2,250
共通	27,360	25,110	2,250
福利厚生費	124,987	122,007	2,980
共通	124,987	122,007	2,980
会議費	171,130	137,011	34,119
直接	171,130	137,011	34,119
旅費交通費	62,493	45,585	16,908
共通	62,493	45,585	16,908
通信運搬費	43,483	66,083	△ 22,600
共通	43,483	66,083	△ 22,600
消耗品費	27,478	35,019	△ 7,541
共通	27,478	35,019	△ 7,541
印刷製本費	9,825	7,837	1,988
共通	9,825	7,837	1,988
光熱水料費	10,242	10,677	△ 435
共通	10,242	10,677	△ 435
賃借料	99,000	99,000	0
共通	99,000	99,000	0
租税公課	400	700	△ 300
直接	400	700	△ 300
諸会費	164,000	30,000	134,000
直接	164,000	30,000	134,000
支払負担金	0	133,600	△ 133,600
直接	0	133,600	△ 133,600
会場費	95,500	38,500	57,000
直接	95,500	38,500	57,000
渉外慶弔費	31,000	5,000	26,000
直接	31,000	5,000	26,000
表彰費	95,000	76,855	18,145
直接	95,000	76,855	18,145
リース料	35,520	32,659	2,861
共通	35,520	32,659	2,861
支払手数料	36,498	44,078	△ 7,580
直接	1,540	1,430	110
共通	34,958	42,648	△ 7,690
雑費	13,235	16,373	△ 3,138
共通	13,235	16,373	△ 3,138
経常費用計	14,415,303	12,186,321	2,228,982
評価損益等調整前当期経常増減額	1,887,382	4,104,348	△ 2,216,966
評価損益等計	0	0	0

財産目録

令和 4年 3月31日現在

(公社) 鹿屋肝属法人会

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管		運転資金として	196	
		普通預金			7,194,714	
		鹿児島銀行鹿屋支店			6,618,621	
		鹿児島銀行鹿屋支店青年部		青年部会運転資金として	0	
		南日本銀行鹿屋支店		運転資金として	5,100	
		鹿児島信用金庫鹿屋支店		同上	472,934	
		鹿児島相互信用金庫鹿屋支店		同上	6,909	
		宮崎銀行鹿屋支店		同上	746	
		鹿児島興業信用組合鹿屋支店		同上	60,211	
		宮崎太陽銀行鹿屋支店		同上	30,193	
流動資産合計					7,194,910	
(固定資産) 基本財産	定期預金	鹿児島銀行鹿屋支店		運用益は公益目的事業の	5,000,000	
		南日本銀行鹿屋支店		財源として使用している	1,600,000	
		鹿児島信用金庫鹿屋支店		同上	800,000	
		鹿児島相互信用金庫鹿屋支店		同上	800,000	
		宮崎銀行鹿屋支店		同上	400,000	
		鹿児島興業信用組合鹿屋支店		同上	400,000	
		宮崎太陽銀行鹿屋支店		同上	200,000	
		特定資産	周年行事			
			引当資産	鹿児島銀行鹿屋支店		周年事業の引き当て資産として管理している
		固定資産合計				
資産合計					13,294,910	
(流動負債)	未払金 預り金 預り金（所得税） 未払法人税等			新春講演会事業費未払金として	138,930	
					7,960	
				源泉徴収税額として	7,960	
				法人県民税として	21,000	
流動負債合計					167,890	
負債合計					167,890	
正味財産					13,127,020	

令和 3年 4月 18日から令和 4年 3月31日まで

(學號：F5)

430

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式による。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残額

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残額は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残額
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
周年行事引当資産	1,100,000	0	0	1,100,000
小 計	1,100,000	0	0	1,100,000
合 計	6,100,000	0	0	6,100,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
周年行事引当資産	1,100,000	0	0	1,100,000
小 計	1,100,000	0	0	1,100,000
合 計	6,100,000	0	0	6,100,000

法人の財務に関する公益認定基準の適合判定

A. 収支相償 (基準：公益目的事業の収益が費用を超えないこと)

公益経常収益計7,833,850-公益経常費用計 9,575,320 = -1,741,470
適合している

B. 公益目的事業比率 (基準：経常費用合計の50%超であること)

公益経常費用計9,575,320÷ 経常費用合計14,415,303= 66.42%
適合している

C. 遊休財産額の保有制限 (基準：公益目的事業費相当額以内であること)

公益経常費用計9,575,320> 遊休財産保有額8,127,020
控除財産内訳 (基本財産 5,000,000)

適合している

【 第 2 号 議 案 】

役員の一部選任(案)承認の件

第 2 号議案 役員の一部選任(案)承認の件

退任を希望する者

よこやまよしひろ
横山芳弘

新たに就任する予定の者

氏名	会社名	法人会役職
まえだともひさ 前田智久	(株)FIVE-O	青年部会長

【 報 告 事 項 】

令和4年度事業計画並びに収支予算の件
(理事会承認 令和4年3月8日)

令和4年度事業計画

I. 活動理念

法人会の基本指針に則り、「地域社会の発展と、活力ある法人会」をめざした活動を行う。

II. 基本方針

本会は、法人会の基本的指針に則り、支部・青年部会・女性部会と連携協調して次の活動を行う。

1. 公益目的事業の展開

地域社会への貢献を目的とした、地元に根付いた様々な社会貢献活動に取り組む。

特に、租税教室・TAXフェア・税に関する絵はがきコンクールなどの税の啓発活動を充実させるとともに、税の広報活動やe-Tax推進などの税務行政の協力を行う。

2. 地域企業の支援を目的とした活動の実施

企業経営の健全化並びにその発展向上に資するため、税務・労務・経営等に関する様々な研修会を開催する。

また、各種情報の提供や、異業種交流の機会を提供し、企業発展の支援を行う。

3. 組織運営と財政基盤の強化

委員会活動の円滑な運営を行うべく、支部・青年部会・女性部会と連携強調して、さらなる本会運営の活性化をめざす。

特に、近年減少している会員並びに福利厚生制度の加入を、積極的に図り、財政の増収につなげる。

4. 公益法人としての広報の実施

公益法人としての当法人会の活動等を会員以外の法人及び地域住民に対し、周知活動を図る。

(5) 税の広報

目的：管内の旧町で実施される夏祭り等において、チラシ等に税に関する標語やe-Tax推進の広報を行う。

対象：串良・東串良・輝北・吾平・高山・内之浦・大根占・根占・田代・佐多・垂水の住民

3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

(1) 税制改正に関する要望活動

目的：適正公平な税制に関する提言事項について、中小企業の意見を取りまとめ、全国法人会総連合に上申。全国法人会総連合では、要望書を作成し、当法人会でもその要望書に基づき、国会議員・鹿屋市長・鹿屋市議会議員・垂水市長・垂水市議会議員へ提言する。

対象：意見集約：企業経営者（地域の代表者）

要望先：鹿屋市長・鹿屋市議会議員・垂水市長・垂水市議会議員・地元国会議員

4. 地域企業の健全な発展に資する事業

(1) 経営研修会

目的：企業経営の発展をテーマに講演会を開催。女性部会においても女性視点でテーマを設定し専門家を招いて講演会を開催する。講師は、地元の知識人や経営コンサルタント。青年部会では健康経営プロジェクトの浸透を図り、具体的な推進策を段階的に実践していく。

対象：企業経営者並びに社員（会員・一般）

(2) 著名人による講演会

目的：時局にあった話題や政治経済等について、著名人を招いて講演会を開催する。

対象：会員・一般

(3) 新設法人説明会

目的：新しく企業を設立した法人を対象に、会社にかかる税法、労務等の説明会を開催する。

講師は、税理士・社会保険労務士・保険会社

対象：新設法人

(2) 子どもたちに対する健全育成支援活動

目的：未来を担う青少年の健全育成を願い、青少年健全育成に携わる機関団体の支援を行う。

対象：子供会育成会

(3) 美化・緑化活動

目的：交通量の多い国道を主に、地域住民と一緒に清掃活動を行う。

対象：会員・一般

(4) 手作り雑巾の贈呈事業

目的：学校をきれいにすることで、学ぶ場と友達と切磋琢磨しながら仲良く過ごす場を大切にしたいと思う心や慕う心の芽生えとなることを願って、手作り雑巾を小中学校へ寄贈する。

対象：管内の小中学校（学校の選考は県教育委員会が行う）

6. 会員の交流に資するための事業

(1) 会員交流会

目的：会活動の円滑な運営ができるよう、支部・青年部会・女性部会において会員の交流会を開催する。

対象：会員

(2) 各種大会への参加

目的：全国・南九州・県連の大会に参加し、活発な各地の法人会会員と、税や経営に関する意見交換情報交換を行い、今後の会活動の運営等に活かす。

対象：会員

(3) 視察研修

目的：県内外の企業を視察し、経営の参照とする。

対象：会員

7. 会員の福利厚生等に資する事業

(1) 企業や従業員を守るための各種保険の推進

目的：もしものときの企業防衛「経営者大型総合保障制度」や労働災害・自然災害に備えた保障プラン、個人のためのガン・医療保険等の推進を図り、会員企業を守る。

対象：会員

令和4年度主要行事予定表

月	本 会	県 連	全法連・南九連
4	税制改正要望アンケート		県連専務理事等会議 14(木)女性フォーラム「静岡大会」
5	第1回正副会長会議 第1回理事会	女連協正副会長会議 総務委員会 16(月)理事会 青連協部会長会議	
6	県へ決算・事業実施 提出	税制委員会 16(木)定時総会	青連協定時連絡協議会 6(月)女連協定時連絡協議会 7(火)理事会
7	第2回正副会長会議 厚生・組織合同会議企画会議 鹿屋第1・2支部長会	事業研修委員会 広報委員会 青連協部会長会議	6(水)事業研修委員会 8(金)税制委員会 12(火)広報委員会 22(金)総務委員会
8	第2回理事会 厚生・組織合同会議	福利厚生制度推進会議 組織委員会 青連協部会長会議	1(月)厚生委員会 組織委員会 新任事務局長セミナー 県連専務理事等会議
9	リーダー研修会 第3回正副会長会議	事務局長会議	8(木)税制委員会 財務委員会 22(木)理事会 26(月)南九連総会(大分)
10	第3回理事会 新設法人説明会	青年の集い(奄美大島)	13(木)全法連全国大会千葉大会
11	税を考える週間 税制改正要望提言活動	組織委員会 正副会長会議	8(火)南九連女性の集い(熊本) 25(金)青年の集い「沖縄大会」
12	第4回理事会 役員税務研修 国道清掃活動 東部第1支部	青連協部会長会議 事務局長会議	9(金)県連専務理事等会議 財務委員会
1	賀詞交歓会(鹿屋市) 新春講演会 鹿屋第1・2支部 助成金の申請	賀詞交歓会 女連協役員会	
2	第4回正副会長会議	事業研修委員会 厚生委員会 税制委員会 組織委員会 広報委員会 組織委員会	事業研修委員会 厚生委員会 税制委員会 広報委員会 総務委員会 組織委員会
3	第5回理事会	総務委員会 理事会 青連協部会長会議	3(金)南九連青年の集い(宮崎) 事務局セミナー 財務委員会
	県へ事業計画・予算(案)提出		理事会

令和4年度 収支予算書(案)

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科 目		公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	本年度合計		前年度	増減	備考
Ⅰ. 一般正味財産増減の部											
ⅰ. 経常増減の部											
(ⅰ) 経常収益											
1. 基本財産運用益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(1) 基本財産受取利息		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2. 特定資産運用益		1,000	0	0	0	1,000	1,000	1,000	1,000	0	
(1) 特定資産受取利息		1,000	0	0	0	1,000	1,000	1,000	1,000	0	
(2) 特定資産受取賃借料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3. 受取会費		3,160,000	948,000	2,212,000	0	6,320,000	6,800,000	6,800,000	6,800,000	△ 480,000	
(1) 正会員受取会費		3,050,000	915,000	2,135,000	0	6,100,000	6,500,000	6,500,000	6,500,000	△ 400,000	
(2) 特別会員受取会費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3) 賛助会員受取会費		110,000	33,000	77,000	0	220,000	300,000	300,000	300,000	△ 80,000	
4. 事業収益		0	0	0	0	0	330,000	330,000	330,000	△ 330,000	
(1) 研修会事業収益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 全法連保険推進事業収益		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3) その他事業収益A		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(4) その他事業収益B		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5. 受取補助金		6,364,000	0	0	0	6,364,000	20,000	20,000	5,691,487	△ 20,000	
(1) 全法連助成金		6,164,000	0	0	0	6,164,000	5,691,487	5,691,487	5,691,487	672,513	
(2) 都道府県連補助金		0	0	0	0	0	5,274,675	5,274,675	5,274,675	889,325	
(3) その他の補助金		200,000	0	0	0	200,000	0	0	0	0	
6. 受取負担金		0	3,162,000	0	0	3,162,000	416,812	416,812	698,000	△ 216,812	
(1) 青年部会負担金		0	3,042,000	0	0	3,042,000	698,000	698,000	2,464,000	2,464,000	
(2) 女性部会負担金		0	3,042,000	0	0	3,042,000	440,000	440,000	2,602,000	2,602,000	
(3) 源泉部会負担金		0	120,000	0	0	120,000	258,000	258,000	258,000	△ 138,000	
(4) 総会等負担金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(5) 支部負担金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7. 受取寄付金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(1) 受取寄付金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8. 雑収益		0	0	251,000	0	251,000	151,000	151,000	151,000	100,000	
(1) 受取利息		0	0	1,000	0	1,000	1,000	1,000	1,000	0	
(2) 広告料収益		0	0	0	0	0	90,000	90,000	90,000	△ 90,000	
(3) 雑収益		0	0	250,000	0	250,000	60,000	60,000	60,000	190,000	
経常収益計		9,525,000	4,110,000	2,463,000	0	16,098,000	13,671,487	13,671,487	13,671,487	2,426,513	

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	本年度合計	前年度	増減	備考
② 管理費			1,920,200	1,920,200	2,303,097	△ 382,897	
役員報酬			0	0		0	
給料手当			606,000	606,000	954,000	△ 348,000	
臨時雇賃金			0	0	48,000	△ 48,000	
退職給付費用			0	0		0	
福利厚生費			102,000	102,000	105,120	△ 3,120	
旅費交通費			142,500	142,500	115,200	27,300	
通信運搬費			73,700	73,700	139,200	△ 65,500	
減価償却費			0	0		0	
消耗什器備品費			0	0		0	
消耗品費			127,500	127,500	273,760	△ 146,260	
修繕費			0	0		0	
印刷製本費			22,500	22,500	12,000	10,500	
燃料費			0	0	36,000	△ 36,000	
光熱水料費			7,200	7,200	11,520	△ 4,320	
賃借料			97,200	97,200	151,680	△ 54,480	
リース料			31,800	31,800		31,800	
事務所管理費			0	0		0	
会場費			60,000	60,000	50,000	10,000	
保険料			0	0		0	
諸謝金			0	0		0	
租税公課			0	0		0	
会議費			130,000	130,000	270,000	△ 140,000	
委託費			0	0		0	
事務委託費			0	0		0	
支払負担金			0	0	25,440	△ 25,440	
支払寄付金			0	0		0	
渉外慶弔費			70,000	70,000		70,000	
諸会費			158,000	158,000		158,000	
支払利息			0	0		0	
広告宣伝費			0	0		0	
★自由科目1			0	0		0	
★自由科目2			0	0		0	
表彰費			50,000	50,000	12,000	38,000	
支払手数料			219,300	219,300	51,000	168,300	
雑費			22,500	22,500	48,177	△ 25,677	
經常費用計	10,867,100	4,360,700	1,920,200	17,148,000	13,421,487	3,726,513	
当期經常増減額	△ 1,342,100	△ 250,700	542,800	△ 1,050,000	250,000	△ 1,300,000	

令和 4年 4月 1日 公布 令和 5年 3月 31日 まで

(單位：元)

康康狂風 DESKTOP-C9R26EV

令和 4年 3月17日 10:37:45

令和4年度 資金調達及び設備投資の見込みについて
(自:令和4年4月1日 至:令和5年3月31日)

1. 資金調達の見込みについて

当年度における借り入れの予定…………なし

2. 設備投資の見込みについて

当年度における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定…………なし

